

平成29年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： みよし商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価																	
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等		備考			
巡回・窓口相談指導事業	一般的に経営基盤の脆弱な小規模等細企業の健全な経営改善と育成を図るために、経営指導員を中心に商工会職員全員が個々に企業と積極的に接触して経営改善普及事業の相談指導を行う。	巡回相談実企業 226企業 そのうち課題解決提案件数21企業 ※経営指導員3人×73.4事業所 巡回指導件数 479事業所 ※経営指導員3人×159.75事業所 窓口相談実企業 219企業 窓口件数 421事業所 創業窓口指導件数21事業所 経営革新承認件数3件 非会員巡回相談実企業26事業所 非会員巡回指導件数27事業所 非会員窓口相談実企業22事業所 非会員窓口指導件数26事業所	小規模事業者	指標	巡回窓口指導件数 (達成度 87.8 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 70.0 %)			地区内小規模事業者の経営の効率化が図られた。		総合評価 B	実施評価 B	自己評価	事業者への調査結果 A		満足度	補足	目標
				目標数値	1,050	実績数値	922	目標数値	30	実績数値	21	目標達成度	B			必要性		B	実施方法		両方現行どおり
記帳継続指導	商工会員の経営について指導と補助をする。日々の正しい記帳や、申告指導、出力帳票等により適切な経営分析を行い、経営向上を図るための指導や相談を行う。	毎日の帳票入力・決算申告期指導 年間を通しての経理相談 記帳対象者数 82事業所 指導日数 661日 指導延回数 1,095回	商工会員(個人事業者・小規模法人)	指標	記帳指導対象事業者数 (達成度 103.8 %)			指標	(達成度 %)			個人事業者の適切な税務申告、経理のOCR化等により経営分析を行いやすくし、経営力の向上が図られた。		総合評価 A	実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果 A	満足度	補足	目標	職員全員で新規事業者を指導して機械化を進め指導件数を上げる。
				目標数値	79	実績数値	82	目標数値		実績数値		目標達成度	A			必要性		B		実施方法	
講習会事業	小規模事業者のニーズに合った講習会を効果的に実施する事で必要な知識の習得と資質向上を目的として事業の運営を図る。	集団指導(19回) 集団指導講習会参加者287人 個別指導(49回) 個別指導講習会参加者445人 講習会合計回数(68回) 講習会合計参加者数732人 経営革新申請件数 3件	地区内小規模事業者及び関係従業員	指標	講習会参加者数 (達成度 131.9 %)			指標	(達成度 %)			地区内小規模事業者の知識の習得と資質の向上が図られた。		総合評価 A	実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果 A	満足度	補足	目標	幅広い講習会の内容と講師の選定・集団講習会の出席を促す方法を構築する。
				目標数値	555	実績数値	732	目標数値		実績数値		目標達成度	A			必要性		B		実施方法	
若手経営者等育成事業(青年部)	地区内の事業者や後継者である若手経営者に対し、各種講習会や講演会、視察研修等を通じて経営に必要な知識の習得や体験をさせる事により資質の向上を図る。	若手後継者に必要な知識の習得や資質の向上を図る研修会・講習会 開催数 8回 青年部参加者39人 青年部全国大会 1回4人 青年部先進地視察 1回8人 若手経営者育成講習会(女性部合同) 1回34人 新規加入部員6名 部員数合計42名	商工会員(個人事業者・小規模法人代表者及び関係青年従業員)	指標	事業延参加者数 (達成度 78.0 %)			指標	(達成度 %)			地区内小規模事業者の知識の習得と資質の向上が図られた。		総合評価 B	実施評価 B	自己評価	事業者への調査結果 B	満足度	補足	目標	新規加入の推進を行い部員を増やし事業への参加を促す。
				目標数値	50	実績数値	39	目標数値		実績数値		目標達成度	B			必要性		B		実施方法	
若手経営者等育成事業(女性部)	地区内の女性事業者や女性後継者に対し、経営に必要な知識の習得や資質の向上を図るための講習会や研修会を開催し事業の発展を目的とする。	商業に携わる女性に対して必要な知識の習得や資質の向上を図る講習会・研修会開催8回参加者47人 若手経営者育成講習会(青年部合同) 1回34人 新規加入部員2名 部員数合計62名	商工会員(女性個人事業主・小規模法人代表者及び関係女性従業員)	指標	事業延参加者数 (達成度 52.2 %)			指標	(達成度 %)			地区内小規模事業者の知識の習得と資質の向上が図られた。		総合評価 B	実施評価 B	自己評価	事業者への調査結果 B	満足度	補足	目標	新規加入の推進を行い部員を増やし事業への参加を促す。
				目標数値	90	実績数値	47	目標数値		実績数値		目標達成度	C			必要性		B		実施方法	
地域振興・祭典事業	管内の中小・小規模事業者の発展のための経営環境整備とイベントを通じ市民に管内産業について再認識をしていただき今後の産業発展の一助となる事業を実施する。	花いっぱいおもてなし事業5月30日 参加人数13人 三好池祭り8月5日参加者14人 いいじゃんまつり・大提灯まつり 8月19日・20日 参加者13人 産業フェスタ事業 11月5日参加者84人合計参加者124人	管内の中小・小規模事業者及び会員事業所	指標	事業延参加者数 (達成度 190.8 %)			指標	(達成度 %)			市内産業PRと住民サービス並びに還元が図られた。		総合評価 A	実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果 A	満足度	補足	目標	衛生管理や予算などの運営が厳しいが、多くの市民の皆様が楽しんでいただけたイベントを開催する。
				目標数値	65	実績数値	124	目標数値		実績数値		目標達成度	A			必要性		B		実施方法	
産業活性化事業	地域の特性を活かして地域資源の活用や特産品の開発・PRを行い、地域産業の活性化と地域力の向上に資する事を目的とする。	特産品委員会開催回数11回参加者 85人 特産品認定件数 5件	市内小規模事業者	指標	特産品委員会参加者数 (達成度 283.3 %)			指標	(達成度 %)			市内産業PRと住民サービス並びに還元が図られた。		総合評価 A	実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果 A	満足度	補足	目標	予算での運営が厳しいが多くの市民にPR出来る様に事業活動をする。
				目標数値	30	実績数値	85	目標数値		実績数値		目標達成度	A			必要性		B		実施方法	
部会・委員会事業	各種団体・産業・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力する事により地域社会への貢献や発展の一助となりひいては商工業の活性化に資する事を目的とする。	各部会事業として 商業振興9回 食品振興8回 工業振興6回 建設振興11回 サービス業振興12回 合計46回 合計参加者270人	市内小規模事業者	指標	サポート回数 (達成度 92.0 %)			指標	(達成度 %)			研修会・講習会等を開催することにより各業種の事業運営に必要な知識の習得や資質の向上ができ、地域貢献や発展の一助を担うことが出来た。		総合評価 B	実施評価 B	自己評価	事業者への調査結果 B	満足度	補足	目標	アンケート調査の結果で参加者からの満足度がやや必要と思われるが事業に必要な企画を立てる必要がある。
				目標数値	50	実績数値	46	目標数値		実績数値		目標達成度	B			必要性		B		実施方法	
福利厚生事業	管内の中小・小規模事業者の経営安定と雇用の継続を図るために、各種共済制度の普及により経営の健全な育成を図る事を目的とする。又、健康診断を実施し商工会員の健康増進を図る事を目的とする。	小規模企業共済 151口 特定退職金共済 168口 中小企業共済 985口 火災共済 90口 合計 1,394口 6月16日健康診断受診者394人	管内の中小・小規模事業者及び会員事業所・従業員	指標	各種共済加入人口数 (達成度 126.7 %)			指標	(達成度 %)			中小・小規模事業者の経営安定と雇用の継続、勤労意欲の向上が図られた。		総合評価 A	実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果 A	満足度	補足	目標	加入件数を増やす方法の構築と継続的に加入勧奨を行う。
				目標数値	1,100	実績数値	1,394	目標数値		実績数値		目標達成度	A			必要性		B		実施方法	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成29年度事業実績報告の概要（小規模事業者経営支援事業費補助金関係）

団体名： みよし商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価													
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等	備考
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		
雇用促進事業	管内の中小・小規模事業者の経営安定と雇用の継続を図るため、事業所の優良企業表彰や従業員の勤務表彰を実施し経営の健全な育成に資する事を目的とする。	巡回・窓口相談指導時に表彰を説明して手続きをした。表彰回数毎年1回5月25日実施優良企業表彰 2事業所 優良従業員表彰 19人	管内の中小・小規模事業者及び会員事業所・従業員	指標	優良企業・優良従業員表彰数 (達成度 105.0 %)	指標	(達成度 %)	中小・小規模事業者の経営安定と雇用の継続・勤労意欲の向上が図られた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 満足度 B 必要性 B	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	表彰者数を増やす方法の構築と継続的に表彰する。
青年部・女性部事業(青年部)	青年部員間での交流やイベントを通じて地域との関わりを持つことにより部員の意識を高め、青年部の育成を図るとともに、地域間の発展に寄与する事を目的とする。	講習会・イベント事業の開催参加実施回数 4回 三好池まつりチャリティー8月5日 産業フェスタ11月5日 イベント参加者数65人	管内中小・小規模事業者及び会員事業所 従業員	指標	事業延参加者数 (達成度 118.2 %)	指標	(達成度 %)	青年部の育成と組織強化が図れた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 満足度 B 必要性 B	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	事業等への参加方法を考え、より多くの部員参加を募る。
青年部・女性部事業(女性部)	女性部員間での交流やイベントを通じて地域との関わりを持つことにより部員の意識を高め、女性部の育成を図るとともに地域間の発展に寄与する事を目的とする。	講習会・イベント事業の開催参加実施回数 5回 花いっぱい事業5月30日 いいじゃん・大提灯祭り 8月19日20日 産業フェスタ11月5日 婚活事業赤い糸大作戦Ⅷ12月10日 合計参加者人数58人	管内中小・小規模事業者及び会員事業所 従業員	指標	事業延参加者数 (達成度 52.7 %)	指標	(達成度 %)	女性部の育成と組織強化が図れた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 A 目標達成度 C	調査結果 満足度 B 必要性 B	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	事業等への参加方法を考え、より多くの部員参加を募る。
商店街・街づくり事業	管内の中小・小規模事業者が抱える課題に対する解決策の助けとなり、管内に賑わいを創る事業を実施。管外への購買力と地域貢献及び商工業の活性化を目的とする。	イルミネーション点灯式12月2日 イルミネーション点灯期間12月2日から1月31日 6日間 点灯期間来客数 4000人 新規街路灯設置 1基	一般消費者・管内中小小規模事業者及び商工会員	指標	イルミネーション点灯期間来客数 (達成度 125.0 %)	指標	(達成度 %)	イルミネーション装飾により「みよし市に賑わいを創る」事が出来て、点灯式のイベント等を実施した事により市の活性化が図れた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 満足度 B 必要性 B	満足度 B 必要性 B	補足	目標 下げる 実施方法 現行どおり	イルミネーション事業の点灯式を中止するため、他事業開催の周知方法構築と継続的に広報活動を考える。
情報化推進事業	管内の中小・小規模事業者は情報不足となりがちであるため、情報力を高め販促促進・売上増加・新規顧客を獲得する事を目的とする。	ホームページ登録利用者54事業所 電光掲示板登録者 7事業所 いいじゃん通信発行 年4回 発行部数 84,000部	管内中小・小規模事業者及び商工会員・一般消費者	指標	いいじゃん通信発行部数 (達成度 110.5 %)	指標	(達成度 %)	小規模事業者にはホームページ作成や維持に多額の維持費が掛かるが、小規模の経費で参加できPRが出来る。電光掲示板に於いても同様であり周辺住民にもPRとは別に交通安全や防災の連絡も出来るので大変喜ばれた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 満足度 B 必要性 B	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	掲載・委託件数を増やす方法の構築と加入勧奨を行う。
労働保険事業	管内の中小・小規模事業者の委託を受けて、事業主に代わって労働保険申告納付。その他労働保険に関する各種届出等の事務手続きを行う事により、事業主の事務処理負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図る事を目的とする。	委託事業所における適正な労働保険(1人親方労災を含む)の運用をする。 労働保険委託事業所数 203事業所	管内中小・小規模事業者及び商工会員	指標	委託事業者数 (達成度 112.8 %)	指標	(達成度 %)	小規模事業者及び中小事業者の事務処理負担軽減と保険料の適正な納付・申告につながった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 満足度 B 必要性 B	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	委託件数を増やす方法の構築と継続的に加入勧奨をする。
税務関係団体指導事業(青色申告会)	青色申告会の活動サポートする事により、適正な申告と納税を行うよう研修・指導をする。又、研修会などの場に来る事により、管内事業所の情報交換を行い、事業所の経営に役立てて頂く事を目的とする。	青色申告会事業実施回数(研修会・講習会)8回 参加者数122人	管内中小・小規模事業者及び青色申告会員	指標	参加者数 (達成度 110.9 %)	指標	(達成度 %)	研修会・講習会により資質の向上を図り、適正な申告と納税を行い事業主(納税者)としての義務を果たす事が出来た。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 満足度 B 必要性 B	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	アンケート調査の結果で参加者からの満足度がやや必要と思われるが参加者を増やす企画を立てる必要がある。
創業支援事業	国の「産業競争力強化法」を利用して、市及び民間事業者と連携し地域における創業を支援し開業率の向上を目指すことにより、地域の活性化、雇用の確保を目的とする。	創業支援事業開催6回 参加者8人 創業者2人 創業スクール講師5人 創業個別相談4回 参加者4名 創業個別相談講師1名	管内の中小・小規模事業者及び商工会員	指標	創業予定者数 (達成度 80.0 %)	指標	(達成度 %)	創業スクールを開催し地域における創業支援の後押しを行い地域の活性化や雇用創出が出来た。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 満足度 B 必要性 B	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	創業者を支援し開業率の向上を目指す。創業塾への参加は多かったが、創業に結びつかなかった。
経営発達支援策定事業	小規模事業者の経営力をさらに高める為の支援を強化するとともに、小規模事業者の技術の向上、新たな事業分野の開拓その他小規模事業者の経営展開の足がかりとなりうる経営発達支援計画を作成する。	経営発達支援計画実施期間平成30年度から平成34年度5年間 経営発達支援計画策定委員会 参加者34人	管内中小・小規模事業者及び商工会員	指標	策定委員会参加者数 (達成度 113.3 %)	指標	(達成度 %)	小規模事業者の技術向上や新たな分野への経営展開を考えることが出来た。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 満足度 B 必要性 B	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	経営発達支援計画の認定を取れるような内容に変更し申請する。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。